



望洋台小だより



学校 HP

R7. 2. 27 No.12

(通算 578 号)

<学校の教育目標>

- 自ら考え 工夫する子
- 思いやりのある 優しい子
- 進んで行動し やりぬく子
- 明るく 健康な子
- 協力し 働く子

「思い」は見えないけれど、「思いやり」は見える

校長 脇本 麻友美

例年より早く始まった3学期ですが、早いもので、今週末にはもう3月の声を聞く頃となりました。時間が経つのは早いものですね。

「こころ」は だれにも見えないけれど 「こころづかい」は見える
 「思い」は見えないけれど 「思いやり」は だれにでも見える

これは、詩人 宮澤 章二さんの「行為の意味」という詩の一部です。記憶にある方もいらっしゃるかもしれませんが、この詩を基にしたCMが、14年前の東日本大震災のあとに流れていたと思います。原文を

紹介します。

あなたの「こころ」は どんな形ですか
 と ひとに聞かれても答えようがない
 自分にも他人にも「こころ」は見えない
 けれど ほんとうに見えないのであろうか
 確かに「こころ」は だれにも見えない
 けれど「こころづかい」は見えるのだ
 それは 人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の「思い」は見えない
 けれど「思いやり」はだれにでも見える
 それも人に対する積極的な行為なのだから

あたたかい心が あたたかい行為になり
 やさしい思いが やさしい行為になるとき
 「心」も「思い」も 初めて美しく生きる
 それは 人が人として生きることだ

引用：「行為の意味」宮澤 章二

先日、学校運営協議会の会議の時に、次のような話を伺いました。その委員の方が、車を運転していて、学校近くの交差点で、ウインカーを上げ子どもが横断歩道を渡るのを待っていました。そうすると、横断歩道を渡り終わった子どもが振り返って頭を下げたそうです。その方は「とても感動した。その子の心づかいがとても嬉しかった。」とお話して下さいました。私もその話を聞き、心が温くなる思いでした。道路交通法では、車が歩行者が渡るのを待つことになっています。なので、車が待つのは当たり前のことなのですが、その子の「渡るのを待ってくれて、ありがとうございます。」という気持ちが行為となり伝わり、相手を温かな気持ちにしたのだと思います。

みんな誰しも心の中には温かで純粋な思いやりの心があることと思います。しかし、その心は見えている心ではありません。でも、例えば「ありがとう」や「どうしたの？」などの一言、もしも言葉にして伝えることが苦手だったら、ちょっと頭を下げたり微笑みかけたりなどの行動に移すこ

とで、目には見えない心や思いが「かたち」となり相手に伝わるのではないのでしょうか。

「心は見えないけれど 心づかいは見える。思いは見えないけれど 思いやりは見える」短い言葉ですが、この言葉を忘れずに行動することが出来れば、相手も自分も温かな気持ちになれるのではないかな・・・と思います。

今年度も残すところ約1ヶ月となりました。進級・進学へ向け、今の学年のまとめにしっかりと取り組んで参ります。残りわずかとなりましたが、最後まで本校の教育活動へのご理解とご協力をお願い致します。



スキー学習終了、ありがとうございました

1月21日（火）に5・6年生、27日（月）に3・4年生のスキー学習が朝里川温泉スキー場でありました。晴天の下、子どもたちが楽しそうに滑走する姿が見られました。

学校では1・2年生のスキー学習が1月31日（金）、2月4日（火）、7日（金）、10日（月）に各学年2回ずつ、グラウンドで行われました。子どもたちは、初めこそ深雪に悪戦苦闘していましたが、2回目の学習では、多くの子どもたちが、上手に坂を上ったり、バランスを取りながら転ばずに滑走したりしていました。雪が降る時間がありましたが、どの子どもも集中して話を聞き、スキー道具の片付けまでしっかり行っていました。

これをもちまして、今年度のスキー学習はすべて終了いたしました。保護者の皆様には、スキー道具の準備や運搬等のご協力をいただき、ありがとうございました。次年度も、どうぞよろしくお願いいたします。



保護者会がありました

2月18日（火）は1・2年生、19日（水）は5・6年生、21日（金）は3・4年生の授業参観と懇談会がありました。保護者の皆様には、各学級で、国語や道徳、総合的な学習の時間等の授業の様子を参観していただきました。どの学級でも、子どもたちがしっかりと担任の話を聞き、一人一人が進んで学習に臨む姿が見られました。また、授業参観後の懇談会では、この1年のお子さんの成長をお伝えするとともに、「次年度からの評価システム改善」や「望洋台校区の安心・安全マップの見直し」等について、説明いたしました。

今年度も、残すところあと1ヶ月ほどとなりました。学校では今後もお子さんの健やかな成長を目指し、より一層の支援を行っていきます。3月もどうぞよろしくお願いいたします。



4年生「いのちの授業」を行いました

2月18日（火）、25日（火）の2日間に渡って4年生で性教育「いのちの授業」を行いました。講師として、小樽協会病院 産婦人科部長 黒田 敬史 様をお迎えし、1日目は「いのちの尊さや赤ちゃんの誕生」について分かりやすく説明があったり、子どもたちが交流したりしながら学びました。2日目は「思春期」について、男女の体つきの違いや変化、用語等について説明があり、詳しく学ぶことができました。授業を受けたあと、子ども達からは「命が誕生することの尊さや神秘さを知り、大変驚きました」等の感想がありました。とても充実した時間を過ごすことができました。黒田様、ありがとうございました。



全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

1学期に5年生が実施した全国体力・運動能力、運動習慣等調査の本校の結果が出ました。5年生男子は、握力、50m走、20mシャトルラン、立ち幅跳び、ソフトボール投げで全国平均値を上回り、反復横跳びで全国平均値を大きく下回りました。5年生女子は、20mシャトルランで全国平均値を上回り、反復横跳び、立ち幅跳びで全国平均値を大きく下回りました。男女とも持久力の向上がみられますが、「敏捷性」「跳躍能力」に課題がみられます。学校では、体育の授業の中で運動量を確保したり、さまざまな運動能力を高めるための準備運動を継続的に行ったりしています。また、体力向上に向けて、より生活習慣を育めるよう生活リズムチェックの取組を行い、自身の生活を振り返っています。

先日行った生活リズムチェックでは、全体的に就寝時刻が遅くなっているのが分かりました。これらの結果を参考に、ご家庭でも規則正しい生活習慣の一層の確立や体を動かす時間の確保に是非ともご協力をお願いいたします。

